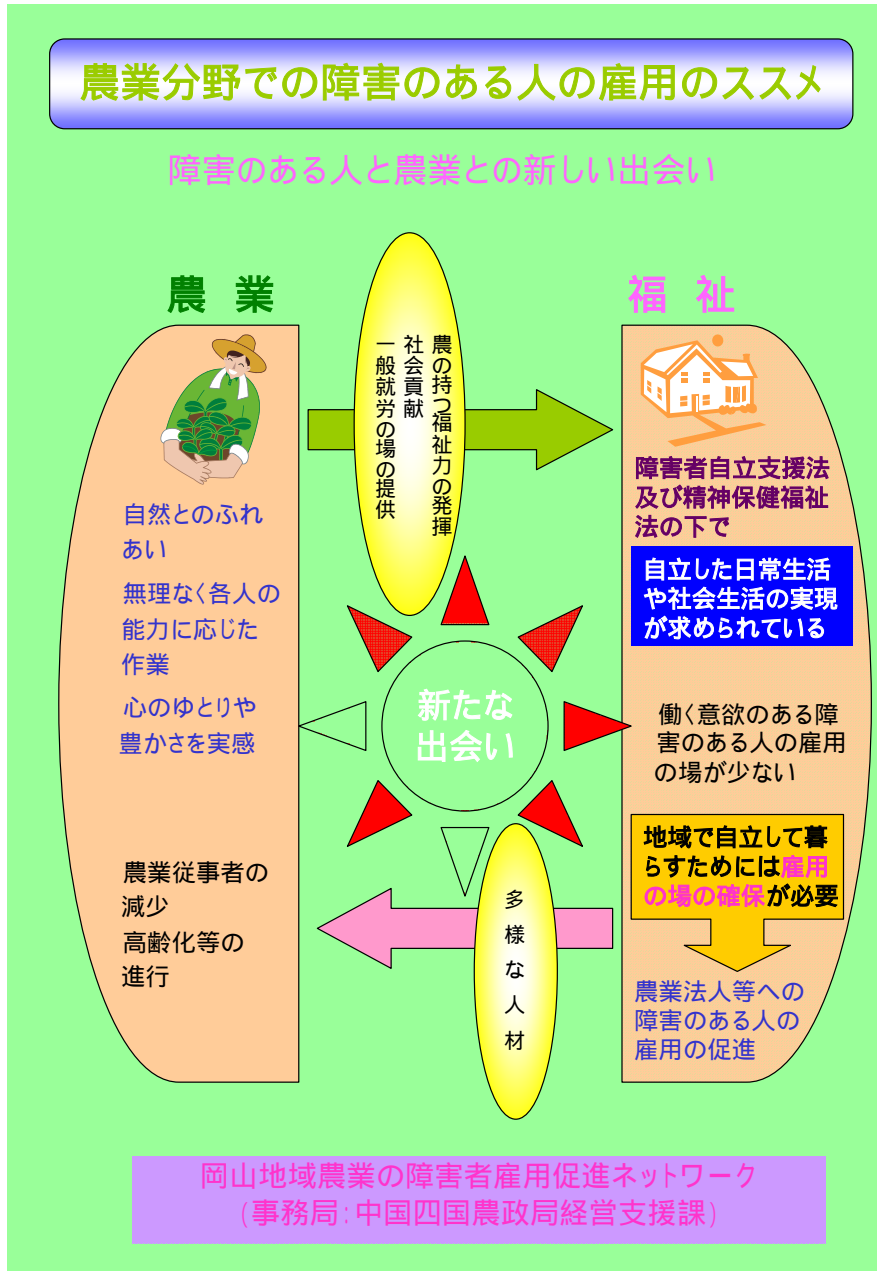
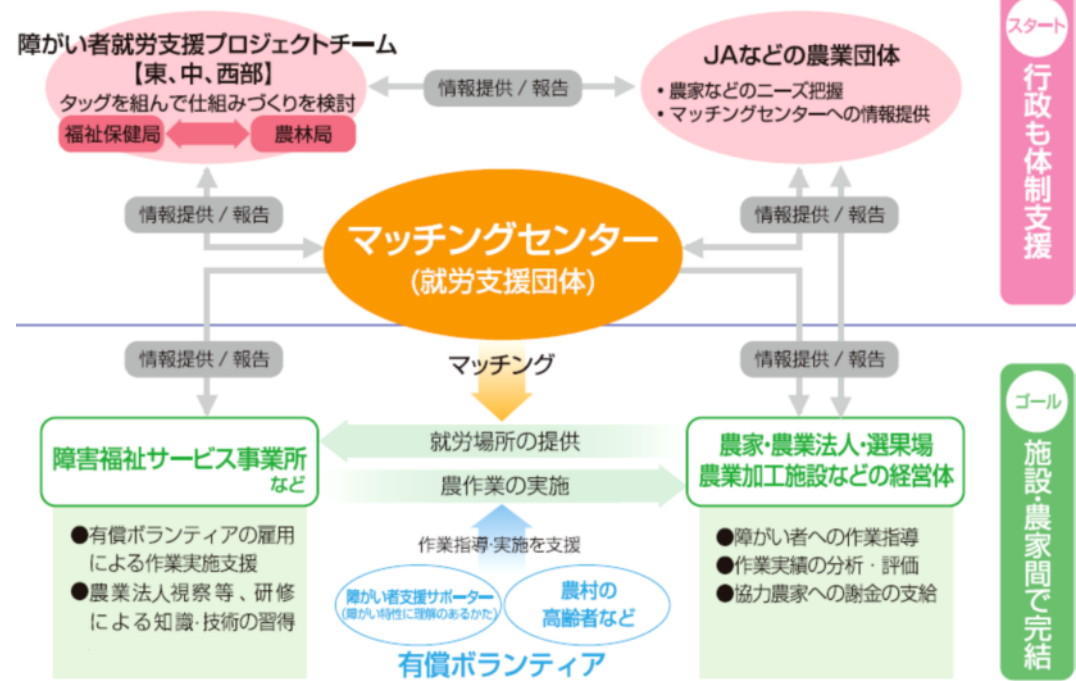


農業分野での障がいのある人の

参考資料: 中四国農政局経営支援課提供 - 障害のある人の雇用促



モデル事業の実施イメージ図



障がい者就労支援プロジェクトチームによる事業推進

各障がい者就労支援プロジェクトチームでは、福祉保健局と農林局が調整会議を開催し、農作業カルテの作成や事業所ニーズの把握など、農作業受委託の仕組み作りを検討しています。

3つのプロジェクトチームのほか、本庁機関として、農林水産部の関係課、福祉保健部（障がい福祉課）が事業推進にあたっています。



事例紹介の使い方

モデル事業による受委託の事例の利用について

本事例集の各事例紹介では、モデル事業により実際に福祉施設・事業所が受託した作業について紹介しています。今後、農作業等の受委託を検討・実施される際の参考としてください。

なお、あくまでこれまでのモデル事業での作業料金、作業の様子などを反映させたものですので、この限りでは無いことをご了承ください。

掲載事例

1	二十世紀梨の小袋かけ作業	11
2	ラッキョウの根切り作業	13
3	水田畦の集草・運搬作業	15
4	ニンニクの盤茎切り作業	17
5	リンゴの袋かけ作業	19
6	ブルーベリーの完熟果実の摘果作業	21
7	ラッキョウ種球の植付け作業	23
8	白ネギ育苗用トレーの洗浄作業	25
9	秋冬ネギ畑の除草作業	27
10	落花生の収穫作業	29
11	マコモタケの出荷前調整作業	31

ブルーベリーの完熟果実の摘果

モデル事業による受委託の事例

大山山麓でブルーベリーの観光農園を営む農家からの請負作業。このブルーベリー観光農園では、ブルーベリー狩りを楽しめるほかジャムなどの加工品を製造販売している。今回の委託作業では、農園の加工用のブルーベリーを収穫。職員が1人同行し、障がい者3人で作業を行った。作業は約1月の間に週に2回程度、計8日間出かけ、2時間ほど午前中に収穫作業を行った。作業にあたり障がい者は、「この作業は楽しい。」との感想。気温が高い時期で、職員は作業を見守りながら体調管理に心がけた。



完熟した果実の色を見分け採り取る。採り取ったブルーベリーは、バケツへ入れる。また、この農園では20種以上の品種のブルーベリーが栽培されており、品種が違う果実が混ざらないよう作業を行った。

作業事例の概要

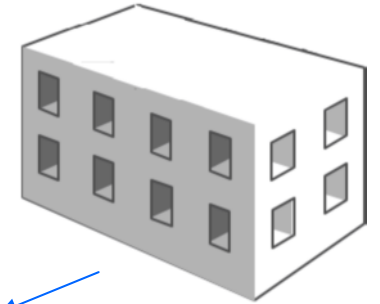
作業内容や時間など、作業事例の様子を解説しています。

ー ジ

運営規程や個別支援計画に施設外就労を記載し、施設外での業務・作業などの対象要件を満たすことが必要。

継続A型は最低賃金、継続B型・就労移行支援は工賃を支払う。万が一に備え、保険をかけておくことが必要。

施設・事業所



施設外就労

1ユニット

の履行

1名
支援する施設職員

3~6名
施設を利用する障がい者

職員は農家・法人等と意思の疎通を図り、障がい者は職員と一緒に作業に取り組む。

作業の仕上がりや連続性を確保するため、障がい者への支援は、受託作業期間中、極力同じ職員が対応するよう配慮。

初めて受託する作業や農家等については、可能な限り契約締結前に、実際に作業するユニットで作業現場に出かけ、互いに顔を見知ったり、作業内容についての説明を受けるなど、事前の調整に心がける。

施設外就労による農作業受委託イメージ

参考資料

モデル事業による作業受委託に限らず、農家等と福祉事業所間での作業受委託には、必要な規定等の整備や配慮があります。ここでは、「施設外就労」という形態で障害者自立支援法に基づく事業所の利用者と職員が農家等に出かけて、作業を行う場合のイメージを掲載しています。

農家・法人等

農園・作業場など



農業者等

← 受託した作業

作業内容、作業量、作業場所、委託金額、支払日等を明確にし、作業日や作業時間も含め施設・事業所と協議。協議後、作業委託の契約を締結。作業に係る指示・指摘等は、必ず施設職員に直接伝える。技術的な指導は、職員と障がい者へ一緒に行う。

タイトル
主な工程
作業手順等について、掲載しています。

アンケート抜粋
受委託作業が終了後に、農業生産者のかたと施設・事業所の担当者のかたと記載いただいたアンケートの抜粋・意識した内容を掲載しています。

作業における配慮・指導方法のポイント

受委託作業の前に、各プロジェクトチームが作成した「農作業カルテ」に記載された注意事項や、受委託作業におけるの教訓や気づきについて掲載しています。

作業分析

ユニット1日あたり料金目安

紹介事例と同種の受託作業を1ユニット（3～6人程度）が1日作業して得られた作業料金の分布です。

作業時期

紹介事例の作業が受委託される、概ねの時期を表示しています。

障がいの種別

紹介事例と同種の受託作業を行った障がいのある人の障がいの種別を掲載しています。なお、個々の障がい者の障がい特性にもよりますが、ほぼ全ての事例について、障がいの種別によらず作業可能と考えています。

難易度

事前の実践的な研修や作業者のスキルを要するレベルを表示しています。

地域性

紹介事例と同種の作業を要する鳥取県内地域を東部・中部・西部の3地域に分けて表示しています。

主な工程
完熟果実の摘果
色の濃くなった完熟しているブルーベリーの果を選定し摘み取る。軸はとらず、実のみ摘み取るよう指示をつける。

アンケート抜粋
農業者「利用者の収穫作業については問題ないが、指導員が毎面違ったので、指導員によって作業の質はばらつきが出た。」
施設「今年は特に暑かったので、休憩をこまめにとるよう、気をつかった。」

作業における配慮・指導方法のポイント

- 収穫対象となる完熟した実の身分け方、取扱いについての指導が必要。
- 夏の暑い時期での作業は、時間帯の設定を早朝や午前中にするなどの配慮が必要。
- 水分補給、熱中症対策などに気配りする。

作業分析

作業目安	1年西	2年西	3年西	4年西	5年西	6年西	7年西	8年西	9年西	10年西
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
難易度	高い	高め	低い	低い	低い	低い	低い	低い	低い	低い

22

二十世紀梨の小袋かけ作業

モデル事業による受委託の事例

鳥取県の特産品「にじっせいなし二十世紀梨」。二十世紀梨は、病害虫を防いだり、果皮をきれいに仕上げることを目的に、果実に袋をかけて栽培する。成長にあわせ、小袋かけと大袋かけの2回の袋かけをするが、小袋かけは1回目の作業で、半透明のパラフィン紙で出来た袋を幼果にかける。

この作業は、県西部地域の梨生産農家からの受託作業。作業は、施設職員1人が同行し、障がい者3人で3日間実施。5,100枚の小袋かけをした。

作業に参加した障がい者のモチベーションは高く、作業後の感想も「よかった」とのこと。今回は初めての作業で「袋の枚数管理が難しかった。」といった反省もあった。



丁度手が届く高さに誘引された枝になる実には袋をかけていく。上を向いての作業が続くので、首が疲れやすい。

大袋かけ作業は、同様の体勢で作業をするが、留め金で袋の口を止めるため小袋かけより作業の難易度が高い。

有償ボランティアの募集

募集

鳥取県では、福祉事業所などを利用する障がいのあるかたが行う農作業を支援するボランティアを随時募集しています。

障がいのあるかたの「就労の場の拡大」「工賃向上」に、そして「生き甲斐」につなげていくため、ぜひご協力ください。

■ 対象

「農作業の指導が出来るかた」 又は
「障がい特性を理解し障がい者の支援が出来るかた」

■ 業務内容

障がいのある人の農作業の指導・支援

■ 登録

希望される農作業・勤務地・勤務時間・休日を登録いたします。

■ 賃金の支払

登録後、ボランティア雇用を希望する福祉事業所などに紹介します。

賃金は、日給または時間給により事業所から支払われます。

■ 登録先

1. 東部地域の窓口 東部総合事務所福祉保健局（鳥取市江津）
電話 0857-22-5647
2. 中部地域の窓口 中部総合事務所福祉保健局（倉吉市東巖城町）
電話 0858-23-3125
3. 西部地域の窓口 西部総合事務所福祉保健局（米子市東福原）
電話 0859-31-9309

農作業の募集

募集

鳥取県では、福祉事業所へ委託できる農作業を募集しています。農業を営むかたで、忙しい時期の手伝いや、軽易な作業補助など、提供可能な農作業情報をお寄せください。

募集対象

農家・農業法人・選果場・農業加工施設等の経営体が委託可能な農作業の情報

農作業情報の登録

最寄りの窓口まで、次の情報をお寄せください。

代表者・連絡先等

氏名、住所、電話番号、メールアドレス（任意）

ほ場・農作業情報

ほ場位置、作物、作業工程、作業内容、作業環境（最寄りのトイレ・休憩施設の状況など）、作業量（作業面積、作業本数など）

農作業情報の登録から受委託までの流れ

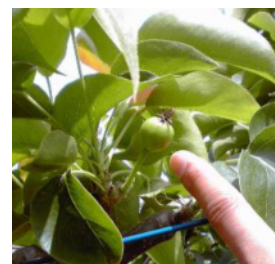
1. 最寄りの窓口まで農作業の委託希望の情報をお寄せいただきます。
2. 委託希望は、マッチングセンターに農作業情報として登録されます。マッチングセンターでは農作業の受託を希望する福祉事業所の情報を管理するほか、福祉事業所への情報提供を行います。
3. マッチングセンターでは農業者等と福祉事業所間での契約締結に向けた支援を行います。

最寄りの窓口・登録先

次ページの有償ボランティアの窓口と同様です。

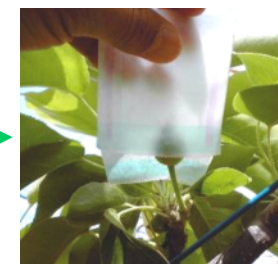
主な工程

幼果の確認



小さな梨の実を探す。

袋をかける



軸が折れてしまわないように注意しながら袋をかける。

封をする



袋は斜めにし、袋の口を端から端までぴっちり封をする。

アンケート抜粋

農業者「初めてなので、何度も手順・注意事項を説明・指導しなければならなかったが、長期的に取り組んでもらいたいと思っている。」

施設「どのような服装や帽子、履物などが適しているかを事前に把握しておくべきだった。」

作業における配慮、指導方法のポイント

袋のかけ忘れや、幼果の見落としがないよう、チェックすること。

袋かけの作業ができて、実を探すことができず長時間手を動かさない施設利用者がいたので、作業中の目配りが必要。

作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円台	2千円台	3千円台	4千円台	5千円台	6千円台	7千円台	8千円台	9千円台	1万円以上					
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
難易度	易しい	普通	難しい	地域性			西部	中部	東部	障がいの種類		身体的	知的	精神的	その他

ラッキョウの根切り作業

モデル事業による受委託の事例

ラッキョウは鳥取県の特産品で、鳥取市福部町では約120ヘクタールで栽培されている。耕耘や堀取りなどは機械化されているものの、植付け、除草、調整などの作業は人手が必要で、パートや作業委託で人手を確保する農家が多い。

ラッキョウは、5月下旬から6月中旬にかけて収穫し、生鮮品として出荷するが、この作業はその出荷前に行う調整作業となる。

作業は、精神障がい者などの施設利用者6人で1日5時間の作業を計18日間実施。「根付き」規格という出荷規格に合った仕上がりとできるよう余分な根と葉を切り落とす作業を行った。



作業風景

作業のモチベーションを継続させるため、一つのコンテナに対し向かい合うよう作業台を配置し、コンテナに作業後のラッキョウがたまりやすくした。



根切りの作業台

包丁がしっかりと固定されている。作業は手袋を着用して行った。

県西部の施設・事業所

事業所名	所在地	電話番号
あおぞら	米子市旗ヶ崎1丁目29-22	0859-31-2310
F&Y境港	境港市中野町1929-1	0859-42-1121
エポック翼	米子市米原1460-7	0859-36-2005
柿木村共同作業所	西伯郡大山町高田1685-3	0859-54-5454
サンライズ作業所	米子市富益町4548-2	0859-28-8688
小規模作業所 ほっとサロン	西伯郡大山町末長503	0859-53-5836
ストーク作業所	西伯郡大山町平田376	0859-53-5859
まつぼっくり作業所	境港市竹内町40	0859-45-3665
よなご大平園	米子市二本木1690	0859-56-6226
米子ワークホーム	米子市石井1223-1	0859-26-5222
わかとり作業所 大山分場	西伯郡大山町末長503 保健福祉センターだいせん内	0859-53-5100
吾亦紅	米子市彦名町2850-1	0859-24-2053
サポートイルカ	米子市奈喜良274-1	0859-26-2707
もみの木作業所	米子市富益町4722	0859-28-9174

「鳥取発！農福連携モデル事業」のホームページ

<http://www.pref.tottori.lg.jp/noufuku/>

鳥取県公式ホームページ「とりネット」内に、特設サイトを設け、制度紹介や、受委託情報を掲載しています。

モデル事業に参加した施設・事業所

受委託参加事業所等の地域別一覧

2010年12月21日現在の実施施設・事業所を紹介しています。

県東部の施設・事業所

事業所名	所在地	電話番号
岩美かたつむり工房	岩美郡岩美町大字新井269	0857-72-0200
えがお株式会社	鳥取市南吉方1丁目2-2	0857-29-2032
かめの会作業所	鳥取市伏野1558-12	0857-59-6006
さくら工房	鳥取市気高町浜村780-2	0857-82-4500
たんぽぽ	八頭郡八頭町井古35	0858-72-2558
789作業所	鳥取市用瀬町安蔵1049	0858-87-3770
白兔はまなす園	鳥取市伏野2256-1	0857-59-0052
パレアナの家	八頭郡八頭町宮谷225-1	0858-72-0990
ふくし作業所 用瀬事業所	鳥取市青谷町善田31-1	0857-85-0220
船岡作業所	八頭郡八頭町船岡殿163	0858-73-0797

県中部の施設・事業所

事業所名	所在地	電話番号
希望の家	倉吉市みどり町3576-1	0858-22-2978
敬仁会館	倉吉市山根55-39	0858-26-5026
琴浦ふれあい作業所	東伯郡琴浦町赤碕1113-1	0858-55-1124
小規模作業所 アトリエ	倉吉市井手畑91	0858-26-4290
東伯けんこう	東伯郡琴浦町大字徳万352-4	0858-53-1439
みのりサングリーン	倉吉市和田東町向山914-58	0858-22-1068
向山ブルースカイ	倉吉市和田東町向山914-58-2	0858-22-8778
ハッピーパーディ	東伯郡湯梨浜町長和田1835-1	0858-32-0780
ゆりはま大平園	東伯郡湯梨浜町長和田1835-1	0858-32-0780

主な工程

1. コンテナからラッキョウを取り出し、両手で持つ。
2. 台に固定された包丁に押し当てて（又はハサミで）不要な根・葉を切る。
3. 切ったラッキョウは別のコンテナに入れる。

アンケート抜粋

農業者「仕事がとても丁寧で、安心して作業を行ってもらえることが出来た。」

施設「慣れるまで、根切りの長さ（切り落とす位置）に苦労した。また、作業のモチベーションを持続させるため、作業台の設置方法を工夫した。」

作業における配慮、指導方法のポイント

生鮮品なので必ず1日で一連の処理を終える。

臭いが強いので換気に注意し、適度な休息時間を確保する。

鋭利な刃物を使うので、手袋をするなど怪我の防止に努める。

規格に合った切り方や不良品の選別ができるよう技術習得する。

作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円台	2千円台	3千円台	4千円台	5千円台	6千円台	7千円台	8千円台	9千円台	1万円以上					
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
難易度	易しい	普通	難しい	地域性			西部	中部	東部	障がいの種類		身体	知的	精神	その他

水田畦の集草・運搬作業

モデル事業による受委託の事例

水田の畦の草刈りを農家のかたが刈払機で行い、その後、施設の利用者が草を集めて運搬した。なお、この作業は、田植え後から稲刈りまでの間に3回程度行われる。



作業は、施設職員が1人同行し、障がい者3人が2日間で実施。熊手などで草を集め、一輪車に積んで集積した。

夏の暑いなかでの作業だったが、農家のかたの評価もよく、作業も予定どおり完了した。作業時間は1日あたり3時間程度。

作業前後の景観



主な工程



1. ハサミで付け根を切り、外皮を外す。



2. 手で内側の皮をむく。



3. ピーラーで緑色の部分がなくなるよう表面を剥く。

4. 虫食い、剥き残しが無いかチェックし、計量、梱包する。

アンケート抜粋

農業者 「特に問題はなかったが、作業能力が前もって判っていたら良かった。」

施設 「楽しく、無理なく作業が出来た。ピーラー等の道具の準備や衛生管理について事前に職員が確認することが必要だと感じた。」

作業における配慮、指導方法のポイント

作業中の鮮度保持に努め、期限内に作業を終えること。
皮むき後は、作業区域を分けるなど食品としての衛生管理に努めること。
最終梱包前に不良品を確実に選別し、決められた重さを確認すること。

作業分析

ユニット1日あたり 料金目安	1千円 台	2千円 台	3千円 台	4千円 台	5千円 台	6千円 台	7千円 台	8千円 台	9千円 台	1万円 以上		
作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
難易度	易しい	普通	難しい	地域性			西部	中部	東部	障がいの 種	障がいの 類	身体 知的 精神 その他